

# I 岐阜県農業の概要

## 岐阜県農業の特色

岐阜県農業は、「日本の縮図」ともいえる変化に富んだ自然条件と大消費地に比較的近い立地条件を生かして多彩に営まれています。とりわけ、美濃から飛騨にかけて多種多様な作物が周年にわたって栽培され、いつでも新鮮な農産物が供給できるということが特長となっており、主な銘柄品は水稻「ハツシモ」をはじめ、「富有柿」、「飛騨牛」など数多くあります。

岐阜、西濃地域では、トマト、いちご、きゅうり等の施設野菜や、ほうれんそう、えだまめ、だいこん、にんじん等の露地野菜、かき、なし等の果樹、切りバラや鉢物等の花き栽培されているほか、稲、麦、大豆の土地利用型作物が南西部において盛んに作付けされています。また、中濃、東濃地域では、夏秋トマト、夏だいこん、くり、花きの栽培のほか、豚や鶏の中小家畜生産と酪農が行われています。

飛騨地域の農業は、夏期の冷涼な気候を生かして夏秋トマト、夏ほうれんそうなどの野菜類、もも、りんごなどの果樹、夏ぎく等の花きの栽培、広大な山地を利用した肉用牛の生産、酪農が行われています。

また、水産業では、アユやマス類を中心とした河川漁業や養殖漁業が中心となっています。



# 岐阜県農業の主要指標

区 分	単位	岐 阜 県				全 国		令. 3/平. 23		対全国比		資 料		
		平. 23	全国 順位	令. 3	全国 順位	平. 23	令. 3	岐阜県	全国	平. 23	令. 3			
総 面 積	km <sup>2</sup>	10,621	7	10,621	7	377,955	377,975	100.0	100.0	2.81	2.81	国土地理院「令和3年全国都道府県市区町村別面積調(10月1日時点)」 <R3.12.21公表>		
総 人 口	千人	2,071	17	○	1,979	17	127,799	○	126,146	95.6	98.7	1.62	1.57	総務省統計局「人口推計(令和2年10月1日現在)」 <R3.12.20公表>
基 幹 的 農 業 従 事 者	人 *	35,452	26	○	21,064	28	* 2,051,437	○	1,363,038	59.4	66.4	1.73	1.55	農林水産省「2020年農林業センサス(農林業経営体調査)」 <R3.4.27確報>
総 農 家 数	戸 *	70,770	12	○	48,936	11	* 2,527,948	○	1,747,079	69.1	69.1	2.80	2.80	
販 売 農 家	戸 *	36,345	21	○	19,924	24	* 1,631,206	○	1,027,892	54.8	63.0	2.23	1.94	
主 業 農 家	戸 *	3,105	35	○	1,999	32	* 359,720	○	230,855	64.4	64.2	0.86	0.87	
準 主 業 農 家	戸 *	7,227	22	○	2,326	25	* 388,883	○	142,538	32.2	36.7	1.86	1.63	
副 業 的 農 家	戸 *	26,013	9	○	15,854	17	* 882,603	○	663,949	60.9	75.2	2.95	2.39	
農 業 経 営 体 数	経営体 *	37,287	21	○	21,015	24	* 1,679,084	○	1,075,705	56.4	64.1	2.22	1.95	農林水産省「令和2年農林業センサス(令和3年耕地面積(7月15日現在))」 <R3.10.26確報>
個 人 経 営 体 数	経営体 *	36,517	21	○	20,179	24	* 1,643,518	○	1,037,342	55.3	63.1	2.22	1.95	
団 体 経 営 体 数	経営体 *	770	20	○	836	29	* 35,566	○	38,363	108.6	107.9	2.16	2.18	
法 人 経 営 体 数	経営体 *	473	16	○	675	18	* 21,627	○	30707	142.7	142	2.187	2.20	
耕 地 面 積	ha	57,800	25		55,200	25	4,561,000		4,349,000	95.5	95.4	1.27	1.27	農林水産省「令和2年農林業センサス(令和3年耕地面積)」 <R3.10.26確報>
田 面 積	ha	44,300	21		42,300	20	2,474,000		2,366,000	95.5	95.6	1.79	1.79	
畑 面 積	ha	13,500	31		12,900	31	2,087,000		1,983,000	95.6	95.0	0.65	0.65	
一 戸 当 り 平 均 耕 地 面 積	a	81.7	40		112.8	40	180.4		248.9	138.1	138.0	45.3	45.3	農林水産省「2020年農林業センサス(令和3年耕地面積)」
農 業 産 出 額	億円	1,130	28	○	1,093	30	83,455	○	89,521	96.7	107.3	1.35	1.22	農林水産省「令和2年農林業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」 <R3.12.24公表>
耕 種	億円	738	29	○	681	32	56,587	○	56,805	92.3	100.4	1.30	1.20	
畜 産	億円	390	20	○	411	22	26,307	○	32,279	105.4	122.7	1.48	1.27	
加 農 産 工 物	億円	2	25	○	1	27	560	○	436	50.0	77.9	0.36	0.23	
生 産 農 業 所 得	億円	371	29	○	421	28	27,593	○	33,604	113.5	121.8	1.34	1.25	
内 水 面 漁 業 河 川 漁 獲 量	t	399	12	○	217	13	34,227	○	21,759	54.4	63.6	1.17	1.00	農林水産省「令和2年漁業・養殖業生産統計」 <R3.5.28公表>
内 水 面 漁 業 養 殖 生 産 量	t	1,396	6	○	1,216	6	39,018	○	29,181	87.1	74.8	3.58	4.17	

[注] 「\*」は平成22年データ、「○」は令和2年データです。

[注] 昨年まで掲載していた「専業農家」「兼業農家」「第1種兼業農家」「第2種兼業農家」「自給的農家」「農業就業人口(販売農家)」の項目は、2020年農林業センサスからは集計されないこととなりましたので、削除しています。

[注] 「主業農家」「準主業農家」「副業的農家」の戸数は、2020年農林業センサスから「農業経営体数」の内訳となりましたので、合計値が総農家数の内訳である販売農家と一致しません。

[注] 農業産出額のうち、全国値は農業総産出額であるため、都道府県別の農業産出額の合計と一致しません。

# 岐阜県農業の全国における位置等

区 分	1 位	2 位	3 位	全 国	岐 阜 県			単位	年次	資 料	
					全 国 順	中 部 9 県 順	数 量 等				
総 面 積	北海道	岩手	福島	377,975	7位	2位	10,621	km <sup>2</sup>	R3	国土地理院「令和3年全国都道府県市区町村別面積調(10月1日時点)」<R3.12.21公表>	
年間平均日照時間	山梨	高知	宮崎	1,877	9位	3位	2,085	時間	S56～H22	気象庁「1981～2010年の年間平均日照時間」(県庁所在地)全国:東京	
総 人 口	東京	神奈川	大阪	126,146	17位	4位	1,979	千人	R2	総務省統計局「人口推計(令和2年10月1日現在)」<R3.12.20公表>	
総 農 家 数	長野	茨城	兵庫	1,747,079	11位	4位	48,936	戸	R2	農林水産省「2020年農林業センサス(農林業経営体調査)」<R3.4.27確報>	
基幹的農業従事者	北海道	茨城	長野	1,363,038	28位	4位	21,064	人	R2		
農作物収穫量等	耕 地 面 積	北海道	新潟	茨城	4,349,000	25位	6位	55,200	ha	R3	農林水産省「令和3年耕地面積(7月15日現在)」<R3.10.26公表>
	農 業 産 出 額	北海道	鹿児島	茨城	89,521	30位	4位	1,093	億円	R2	農林水産省「令和2年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」<R3.12.24公表>
	水 陸 稲	新潟	北海道	秋田	7,563,000	26位	8位	103,200	t	R3	農林水産省「令和3年産水陸稲の収穫量」<R3.12.8公表>
	麦	北海道	福岡	佐賀	1,311,000	16位	5位	11,200	t	R3	農林水産省「令和3年産4麦の収穫量」<R3.11.30公表>
	大 豆	北海道	宮城	秋田	218,900	17位	5位	2,830	t	R2	農林水産省「令和2年産大豆の収穫量」<R3.6.30確報>
	だ い こ ん	北海道	千葉	青森	1,254,000	18位	3位	17,800	t	R2	
	に ん じ ん	北海道	千葉	徳島	585,900	12位	2位	5,700	t	R2	
	き ゅ う り	宮崎	群馬	埼玉	539,200	26位	3位	5,470	t	R2	
	ほ う れ ん そ う	埼玉	群馬	千葉	213,900	6位	1位	11,900	t	R2	農林水産省「令和2年産野菜生産出荷統計」<R3.12.20確報>
	ト マ ト	熊本	北海道	愛知	706,000	7位	2位	23,600	t	R2	
	え だ ま め	群馬	北海道	千葉	66,300	11位	1位	1,230	t	R2	
	い ち ご	栃木	福岡	熊本	159,200	13位	3位	2,770	t	R2	
	か き	和歌山	奈良	福岡	193,200	4位	1位	11,700	t	R2	農林水産省「令和2年産果樹生産出荷統計」<R3.12.27確報>
	く り	茨城	熊本	愛媛	16,900	4位	1位	814	t	R2	
	花 き 出 荷 量 ( 鉢 物 類 )	愛知	埼玉	岐阜	191,000	3位	2位	14,500	千鉢	R2	農林水産省「令和2年産花き生産出荷統計」<R3.10.20確報>
	茶 ( 荒 茶 生 産 量 )	静岡	鹿児島	三重	70,700	-	-	-	t	R3	農林水産省「令和3年産茶の摘採面積、生葉収穫量及び荒茶生産量」<R4.2.18公表>
収 繭 量	群馬	栃木	福島	92	13位	2位	0.8	t	R2	(一財)大日本蚕糸会「シルクレポート2021年4月号No.69」<R3.4.1発行>	
畜産飼養頭数	乳 用 牛	北海道	栃木	熊本	1,356,000	28位	5位	5,510	頭	R3	
	肉 用 牛	北海道	鹿児島	宮崎	2,605,000	22位	2位	32,800	頭	R3	
	豚	鹿児島	宮崎	北海道	9,290,000	27位	4位	79,800	頭	R3	農林水産省「畜産統計(令和3年2月1日現在)」<R3.12.27確報>
	採 卵 鶏 ( 成 鶏 め す )	茨城	千葉	鹿児島	140,697	15位	4位	3,860	千羽	R3	
羽 出 荷 数	肉 用 若 鶏	宮崎	鹿児島	岩手	713,834	27位	4位	3,446	千羽	R3	
水産	あ ゆ 漁 獲 量	滋賀	茨城	栃木	2,099	5位	2位	169	t	R2	
	あ 養 殖 収 穫 量	愛知	岐阜	和歌山	4,044	2位	2位	906	t	R2	農林水産省「令和2年漁業・養殖業生産統計」<R3.5.28公表>
	ま 養 殖 収 穫 量	長野	静岡	山梨	5,884	5位	3位	309	t	R2	

[注] 中部9県とは、長野、静岡、富山、福井、石川、岐阜、愛知、三重、滋賀県をいう。

[注] 農業産出額のうち、全国値は農業総産出額であるため、都道府県別の農業産出額の合計と一致しません。

[注] 県の農作物収穫量等のうち、令和3年度の茶は主産県以外の調査データがありません。

# 県内産業のなかの農業

## ○農業は県内総生産の0.7%、584億円

平成30年度の県内総生産（名目）は7兆9,208億円で、前年度に比べ2.6%増加しました。このうち農業は584億円で、前年度に比べ4.7%減少、水産業は17億円で26.1%減少し、農業及び水産業の第1次産業に占める割合は87.9%となっています。

### 産業別 県内総生産（名目）

（単位：億円）

年度	平成27年度	構成比	平成28年度	構成比	平成29年度	構成比	平成30年度	構成比	対前年度
第1次産業	645	0.86%	701	0.93%	716	0.93%	684	0.86%	△ 32
うち農業	550	0.74%	601	0.79%	613	0.79%	584	0.74%	△ 29
うち水産業	23	0.03%	22	0.03%	23	0.03%	17	0.02%	△ 6
第2次産業	24,576	32.9%	25,579	33.8%	26,281	34.0%	27,517	34.7%	1,236
第3次産業	48,985	65.5%	49,002	64.8%	49,882	64.6%	50,542	63.8%	660
県内総生産（名目）	74,756	100%	75,602	100%	77,211	100%	79,208	100%	1,997

県統計課「平成30年度県民経済計算」

（注）第1次～第3次産業の合計は、「輸入品に課される税・関税」「総資本形成に係る消費税」が加算・控除前のため、県内総生産とは一致しません。  
 県内総生産…県内各経済部門によって新たに生み出された価値の総額  
 第1次産業の構成比について、1%を下回ることから、小数第2位まで記載  
 四捨五入により合計が一致しないことがあります。

## ○第1次産業は県内純生産の0.9%、476億円

県内純生産は（要素所得）は5兆4,429億円で前年度に比べ2.4%増加しました。このうち、第1次産業は476億円で前年度に比べ6.8%減少しました。

### 産業別 県内純生産（要素所得）

（単位：百万円）

年度	平成27年度	構成比	平成28年度	構成比	平成29年度	構成比	平成30年度	構成比	対前年度
第1次産業	43,816	0.9%	48,715	0.9%	51,085	1.0%	47,607	0.9%	△ 3,478
第2次産業	1,622,792	31.5%	1,666,337	32.0%	1,713,267	32.2%	1,798,095	33.0%	84,828
第3次産業	3,480,894	67.6%	3,489,509	67.0%	3,552,761	66.8%	3,597,232	66.1%	44,471
県内純生産（要素所得）	5,147,502	100%	5,204,561	100%	5,317,113	100%	5,442,934	100%	125,821

県統計課「平成30年度県民経済計算」

（注）県内純生産（要素所得）…県内総生産から固定資本減耗と生産・輸入品に課される税を控除し、補助金を加えたもの  
 四捨五入により合計が一致しないことがあります。

## ○農業は県内の就業者総数の3.3%、3万2,695人

県内の就業者総数（就業地ベース）は98万9,410人で、前年度に比べ0.04%減少しました。このうち、農業は3万4,954人で前年度に比べ0.2%増加、水産業は224人で2.2%減少しました。

### 産業別 就業者数（就業地ベース）

（単位：人）

年度	平成27年度	構成比	平成28年度	構成比	平成29年度	構成比	平成30年度	構成比	対前年度
第1次産業	34,982	3.53%	34,957	3.53%	34,949	3.53%	34,954	3.53%	5
うち農業	32,564	3.29%	32,584	3.29%	32,627	3.30%	32,695	3.30%	68
うち水産業	242	0.02%	236	0.02%	229	0.02%	224	0.02%	△ 5
第2次産業	327,669	33.1%	326,617	33.0%	325,564	32.9%	324,527	32.8%	△ 1,037
第3次産業	627,870	63.4%	628,556	63.5%	629,295	63.6%	629,929	63.7%	634
合計	990,521	100%	990,130	100%	989,808	100%	989,410	100%	△ 398

県統計課「平成30年度県民経済計算」

※「平成30年度県民経済計算」の数値は、推計の基準年の変更や最新の国際基準への対応などにより、過去に遡り、大幅に値が変更されています。

※第1次産業の構成比について、数値が小さいことを踏まえ、小数第2位まで記載

※四捨五入により合計が一致しないことがあります。